教育・研究などへの取組状況

総合工学システム学科　環境物質化学コース　　講師　　倉橋　健介

項　目	取　組　状　況
教　育	◆　平成 29 年度担当科目 ・　総合工学実験実習Ⅱ（本科２年)、物理化学Ⅰ（３A)、基礎研究（４A)、環境物質化学実験Ⅱ（５A)、卒業研究（５A） ◆　担当科目の取組状況（工夫・改善した点） ・　講義科目において配布プリントおよび演習を活用し、内容の深い理解に努めた ◆　特記すべき教育方法の実践例 ・　大阪府立大学と連携した基礎研究、卒業研究の実施を行い、学生にキャリアパスを意識した研究活動を行わせるようにした。 ◆　校長顕彰などの受賞 ・　教育研究活動に関する校長顕彰（第２条第一項⑹）（平成 27・28・29 年度）
研　究	◆　平成 27～29 年度における研究業績 ■　学術論文執筆 ・　K. Kurahashi, C. Kimura, Y. Fujimoto, H. Tokumoto, Value-adding conversion and volume reduction of sewage sludge by anaerobic co-digestion with crude glycerol, Bioresource Technology, 232, 119-125 (2017) ・　徳本勇人，倉橋健介，吉原静恵，嫌気性微生物を用いたグリセリンの有効利活用プロセスの構築，オレオサイエンス，17 (7), 9-18 (2017) 他３件 ■　学術講演会での発表 ・　倉橋健介，日髙光將，徳本勇人，発酵制御因子により集積される高耐性グリセリン分解菌の菌叢解析，日本農芸化学会 2018 年度大会, H.30.3 ・　中谷亮，甘水君佳，倉橋健介，大北周太朗，梅谷重夫，宗林由樹，界面活性剤を添加した溶媒含侵樹脂による希土類元素の固相抽出，第 20 回化学工学会学生発表会, H.30.3 他８件 ◆　平成 27～29 年度における外部資金獲得状況 ・　線虫を用いた低線量汚染バイオマスの嫌気発酵分解プロセスの除染技術化，科研費基盤研究（B)，研究分担者, H.28 他４件
社会貢献	◆　平成 27～29 年度における公開講座・出前授業の取組状況 ・　中学生の化学実験教室, H.30.3 ・　子と親の楽しいかがく教室, H.29.11 ・　寝屋川市児童理科研究発表会, H.29.11 他９件